

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成28年3月10日 (2016.3.10)

【公開番号】特開2014-141332(P2014-141332A)

【公開日】平成26年8月7日 (2014.8.7)

【年通号数】公開・登録公報2014-042

【出願番号】特願2013-11349(P2013-11349)

【国際特許分類】

B 6 5 H 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 11/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 5/00 D

B 4 1 J 11/02

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月21日 (2016.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 5】

また、符号 2 2 は、インクジェット記録ヘッド 3 より下流側であって搬送ベルト 9 の用紙載置面 9 a と対向する位置に設けられた被電圧印加部材を示している。被電圧印加部材 2 2 は導電性材料により形成され、プラス電圧が印加される。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 6】

これにより、以下の作用が得られる。即ちインクジェット記録ヘッド 3 から吐出されて浮遊するインク滴は、搬送ベルト 9 の移動に伴う作用（空気流の作用）により、搬送方向下流側に飛散する傾向がある。しかし、搬送ベルト 9 における用紙載置面 9 a のマイナス帯電領域部分と、被電圧印加部材 2 2 との間で電界が形成され、これにより飛散したインク滴を搬送ベルト 9 側に効果的に付着させることができ、インク滴の飛散を効果的に防止することができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

